

## 【様式1】

団体名 <b>豊見城市立豊崎小学校</b>	連絡先 TEL: <b>098-840-6530</b> Eメール: <b>e-toyosaki@city.tomigusuku.okinawa.jp</b>
--------------------------	--

### 1 実践事項 (2)

タイトル: 「6 学年の主体性を育む委員会活動と異学年交流の取り組み」

### 2 実践内容

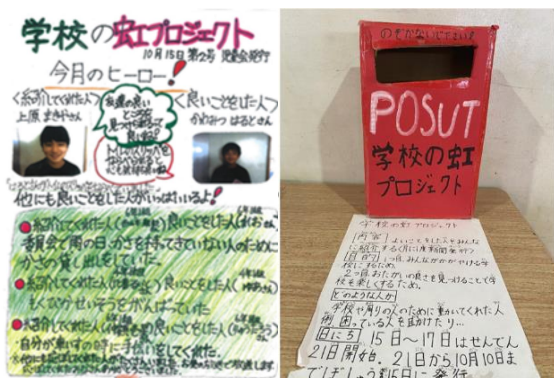
#### (1) 委員会活動

- ①委員会活動を2期(4月～9月・10月～2月)に分けて活動メンバーを代え、各委員会毎にPDCAサイクルを充実させる。
- ②学年朝会等で「チャンスtaxi」や委員会活動の意義を確認し、企画ごとに実行役員を募集し、全校児童で学校をよくしていこうとする気運を高めた。
- ③集会委員会による「学校の虹プロジェクト」として身のまわりでよい行いをしているヒーローを紹介した。
- ④創立10周年事業に向けて記念ロゴを募集し、全児童で投票して決めた。
- ⑤各委員会が工夫を凝らして、全児童を巻き込んで楽しめる企画を考案し実施した。(飼育委員会による、うさぎとのふれあいタイムや図書委員会による給食時間におすすめの本の紹介等)

#### (2) カリキュラムマネジメントを生かした6年生による異学年交流

- 1年⇒マット運動の指導。給食配膳指導。そうじのお手伝い。
  - 2年⇒かけ算九九の暗唱チェック
  - 3年⇒大縄跳び大会に向けての技術指導
  - 4年⇒リレーのバトンパス技術指導。家庭科で学習した掃除の仕方を生かして清掃指導。
  - 5年⇒算数の習熟を目指した合同学習会
- 全体⇒総合的な学習の時間に学んだ沖縄戦について、資料館を開設し、他学年へ発信。全児童の平和への想いを集めて平和の木を作成。

### 3 説明資料 (写真、グラフ、図、表など)



児童会による学校の虹プロジェクト



周年事業ロゴ募集



算数合同学習会



平和学習を他学年へ発信

### 4 成果

- 様々な異学年交流を計画することで、学校の一員としての自覚や所属意識が生まれ、学校生活をより良くする為に主体的に取り組もうとする児童が増えている。

### 5 課題

- コロナ禍において児童が集まる場所の確保や時間の調整が大変であった。